器具器械９　汎用Ｘ線診断装置用電動式患者台（40655000）
一般医療機器（特定保守管理医療機器・設置管理医療機器）

立位撮影台　SA－63
取　扱　説　明　書

医療機器製造販売業許可番号２７Ｂ３Ｘ０００６９

ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
お読みになった後は、装置の近くの見やすい所に、
大切に保管して下さい。

三共医療機株式会社

目　　次

Ａ－１．装置ご使用上の注意事項

Ｓ－１．安全上のご注意

１．はじめに　３頁

２．構　　成　３頁

３．性能（仕様）　３頁

４．各部の名称及び機能　４～５頁

５．撮影台の使用方法　６～８頁

６．保守点検　９頁

７．日常点検表　１０頁

１．はじめに

このたびは三共立位撮影台（SA－63）をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。本装置を正しくご使用していただくために、この取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管して下さい。

１．１　適用範囲

このマニュアルは、立位撮影台（SA－63）に適用する。

１．２　概　　説

本装置は、X 線発生装置と組合せ､立位撮影を目的とする専用の立位撮影台であります。

カセッテボックス部は、必要に応じて自在に高さを変えることができ任意の位置で固定できます。またカセッテボックス部前面に附属のカセッテホルダを取り付けると、普通のリーダー台としてもご使用頂けます。

２．構　　成　　（据え置きタイプ）

２．１　標準構成

（１）本体支柱 …… １式
（２）基　　台 …… １式
（３）カセッテボックス …… １式
（４）ブッキーコード（ブッキータイプのみ） …… １式

２．２　付属品

（１）カセッテホルダ …… １コ
（２）アンカーボルト及び木ネジ …… 各々２コ

３．　性能（仕様）

３．１　外径寸法（付図）

（１）本体支柱　　巾 150×奥行 75×高さ 1910（mm）

（２）基　　台　　巾 600×奥行 720×高さ 9（mm）

３．２　カセッテボックス　　上下移動は手動で任意の位置でレバー操作によって固定。（ワンタッチ式）
巾 570×奥行 91×高さ 570（mm）
640～1850（mm）基台上から受像部上面の高さ

３．３　グリッドの種類　　（ブッキータイプ）10：1　34 本/ｃｍ　180ｃｍ　Al
（固定グリッドタイプ）10：1　60 本/ｃｍ　180ｃｍ　Al

３．４　カセッテホルダ　　鋼板塗装仕上げ、六つ切りタテ、ヨコ～半切タテ、ヨコまで。　（２.３ｋg）

３．５　カセッテサイズ　　六つ切りタテ、ヨコ～半切タテ、ヨコまで。

３．６　重　　量　　１００kg（カセッテ、付属品含まず。）

４．　各部の名称及び機能

４．１　本体支柱及び基台

（1）本体支柱　　カセッテボックスの上下移動をスムースに行い振動に強い構造になっております。

（2）基　　台　　本体支柱を床、壁に固定することなく支持する構造になっております。

４．２　カセッテボックス　　カセッテボックスの前面化粧板には、各フィルムサイズの表示をしておりますので被験者の方の位置合せにご利用ください。
ブッキーは吸引時の振動を極力抑えた構造となっております。

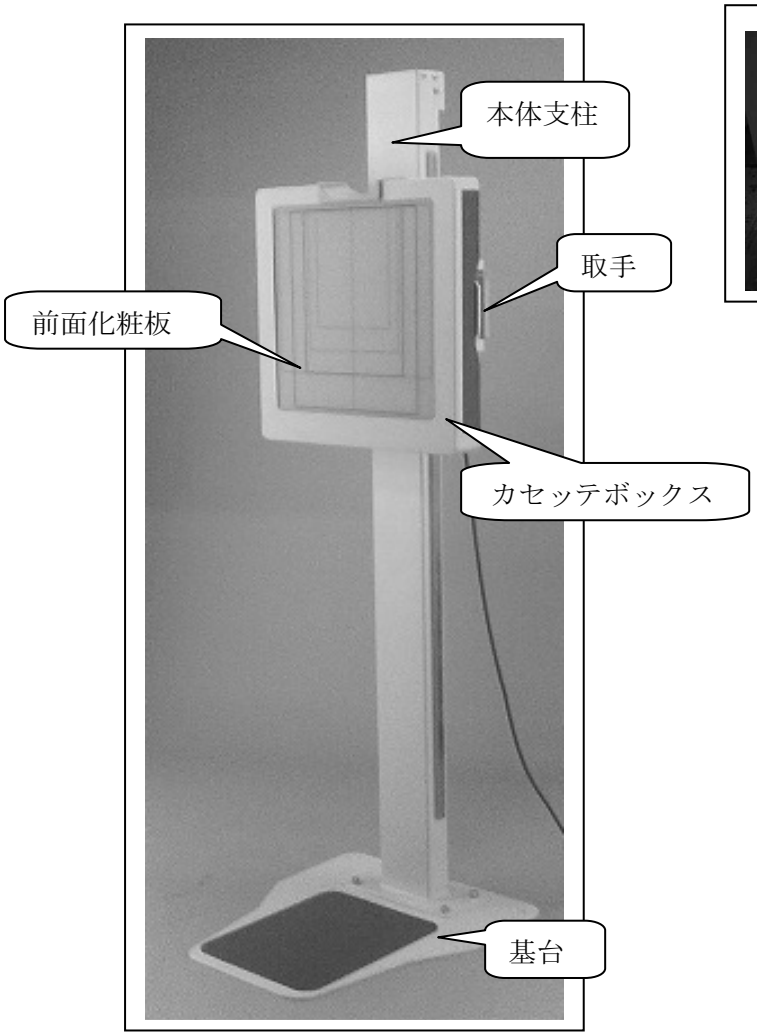
４．３　カセッテトレイ　　トレイは耐久性に優れていて、カセッテの固定方法はバネ式を採用していますのでワンタッチ操作で行えます。
トレイは左右引出し方向を変更することができます。

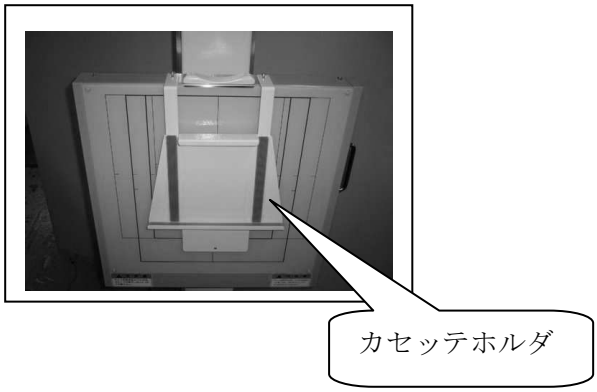
４．４　ブッキーコード　　ブッキータイプに付属　６芯　１０ｍ

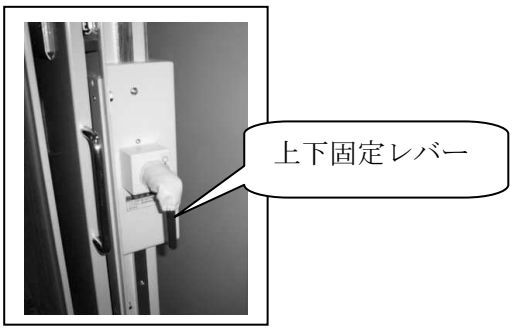
４．５　カセッテホルダ　　カセッテボックス上面のピンに引っ掛けカセッテボックス前面で使用することができます。
グリッド不要の場合や他のグリッドを使用する撮影に便利です。

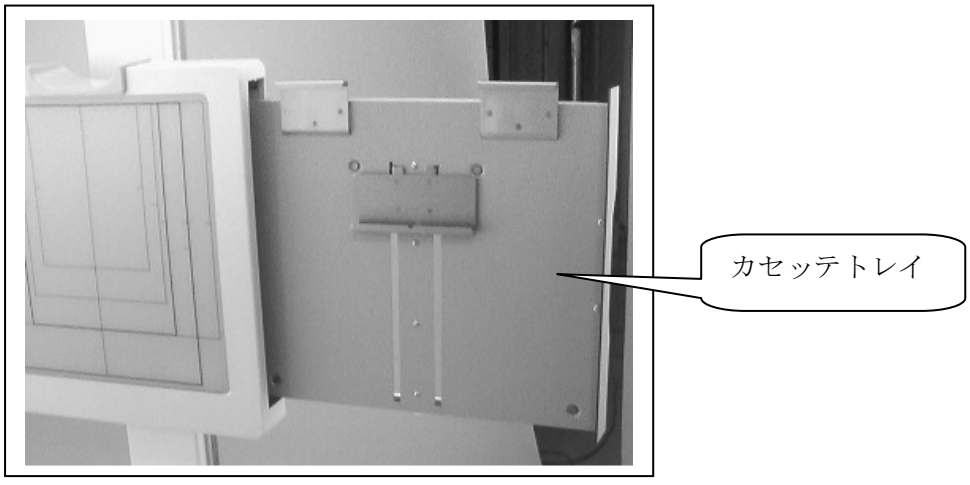
４．６各部の名称

各部の名称









５．　装置の使用方法

５．１　カセッテの着脱

カセッテボックス横の取手を持ちトレイを引き出します。次にカセッテを両手で持ちカセッテ固定金具（上下移動する部分）の中心位置の印とカセッテ中心位置の印を合わせて、図 5-1-1 の様にカセッテ上部の中心を指先で下方向にカセッテ上部固定金具にかみ込む位置よりやや下まで移動させます。

後はバネの力で上に跳ね上がりますので、図 5-1-２の様にカセッテ上部がカセッテ上部固定金具にかみ込むようトレイ側へ押し付けながらセットします。

取り外しは、図 5-1-3 の様にカセッテ上部の中心を指先で下方向へ移動させカセッテを手前側へ倒しバネの力で跳ね上げます。カセッテ固定金具が最上位置に来ると両手でカセッテを持ち取り外します。

図 5-1-1

図 5-1-2

図 5-1-3

ご注意

（１）カセッテトレイの操作時は、必ず取手を持ちスキマに注意して操作を行って下さい。手や指を挟む恐れがあります。

（２）カセッテを着脱する時は、必ず両手で持ち確実に固定されている事を確認して下さい。カセッテを落下させる恐れがあります。

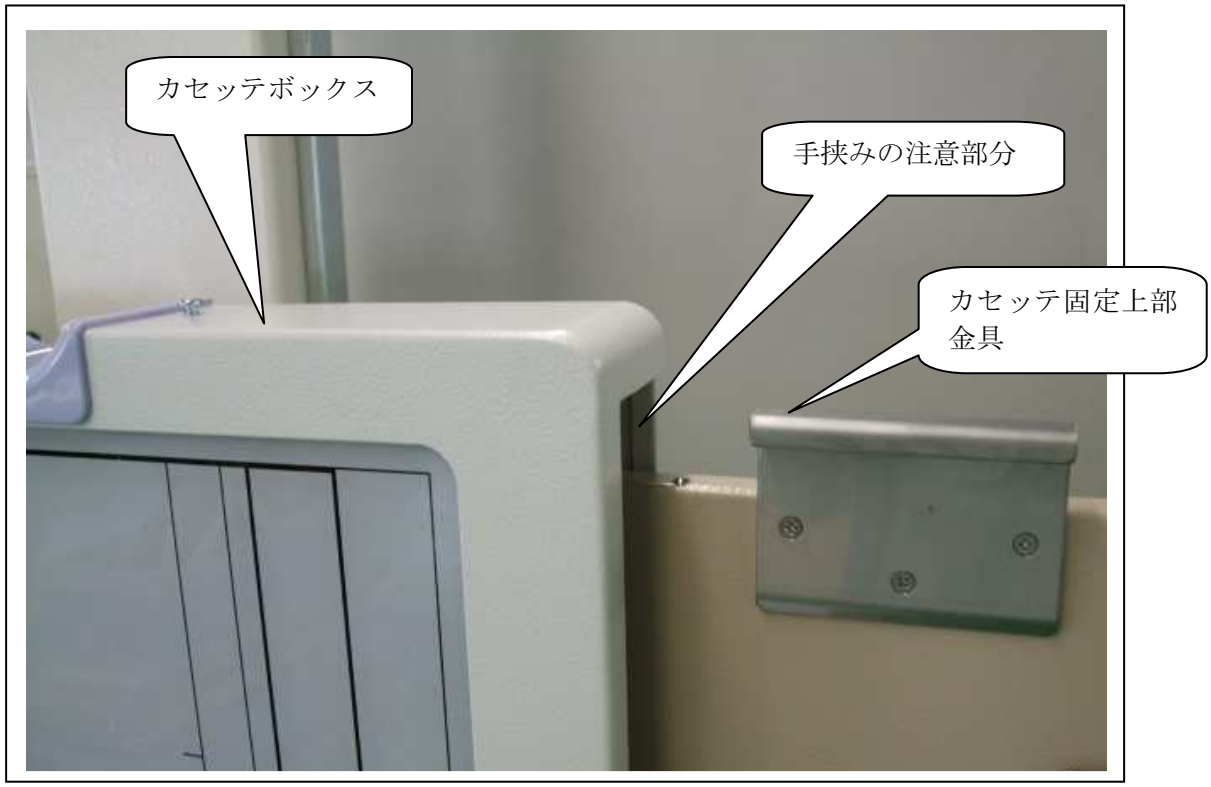
（３）カセッテの着脱時はカセッテ上部の中心位置を持ちカセッテ上部固定金具に指を挟まないよう注意してください。

（４）被検者の方は撮影前、撮影後又はトレイを操作している時は受像部には触れないよう注意してください。衣服を汚す場合や怪我をする恐れがあります。

操作時に注意していただきたい部分

＊トレイ操作と位置決め時の上下動操作

カセッテの装填時には、被検者の方の手先や腕部分が手挟みの注意部分や上下駆動部分に触れていないか十分確認の上操作を行ってください。



５．２カセッテボックスの上下移動（撮影部位による位置決め操作）

上下用スライダ部のレバーを引き上げるとロックが解除され上下に移動させる事が出来ます。位置が決まればレバーを引き下げ固定します。

ロック状態

フリー状態

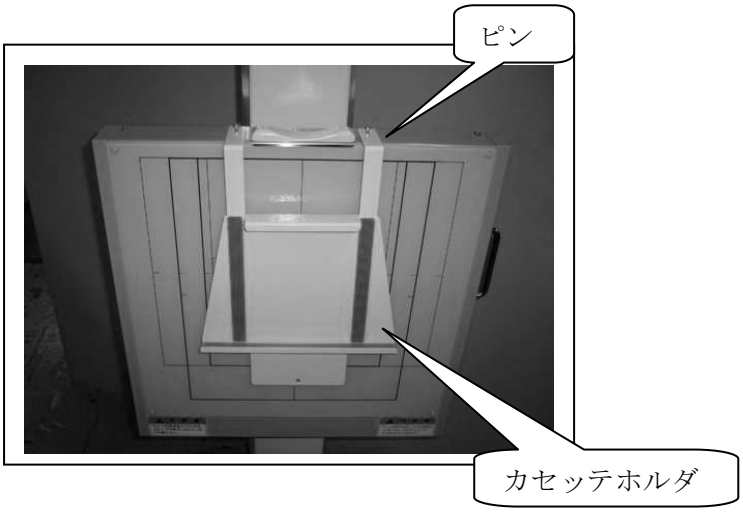
ご注意

（１）上下移動させる場合は必ずカセッテボックス部の取手を持ち操作してください。取手以外の部分を持つと手を挟む恐れがあります。

（２）被検者の方、操作者の方は本体支柱部のレール、ワイヤーロープには触れないよう注意してください。衣服を汚す場合や怪我をする恐れがあります。

５．３　前面カセッテホルダの装着

カセッテボックス上面２ヶ所のピンにカセッテホルダの穴部分を引っ掛けます。



６．保守点検

SA－63　　点検日付　／　／　　担当者

日常点検項目

	点検項目	方法	詳細	確認
1	異音、異臭の有無	確認	異音の確認	
2	外観（キズ、破損）	目視	傷が無い事・塗装のはがれ等確認	
3	他の機器との干渉無きこと	目視	干渉する物を除去	
4	固定ネジに緩みが無いこと	目視	固定部等のネジを確認	
5	受像部上下動の動作確認	動作確認	受像部の上下動がスムースに動くこと	
6	受像部上下動の固定確認	動作確認	受像部の上下動が確実に固定できること	
7	コード類の損傷確認	目視	擦り傷やケーブルの芯線が見えないこと	
8	ｶｾｯﾃ固定金具の動作確認	動作確認	カセッテの装着、固定が確実に出きること	
9	トレイ引き出しの動作確認	動作確認	トレイ引き出し固定及び移動動作がスムースに動くこと	
10	前面化粧板の傷、汚れ	目視	化粧板のヒビを確認、深さ1mm以上の傷が無い事	
11	ブッキーの動作確認(ﾌﾞｯｷｰﾀｲﾌﾟ)	動作確認	X線装置と連動して5秒以上振動するのを確認	
12	付属品の装着、固定確認	動作確認	ｶｾｯﾃﾎﾙﾀﾞｰ等の装着が確実なこと	
13	＊オプション品の装着、固定確認	動作確認	安全グリップ等部品が確実に固定されるか	
14	ワイヤーロープの確認	目視	ネジレや素線切れが無いこと	
15				

定期点検項目

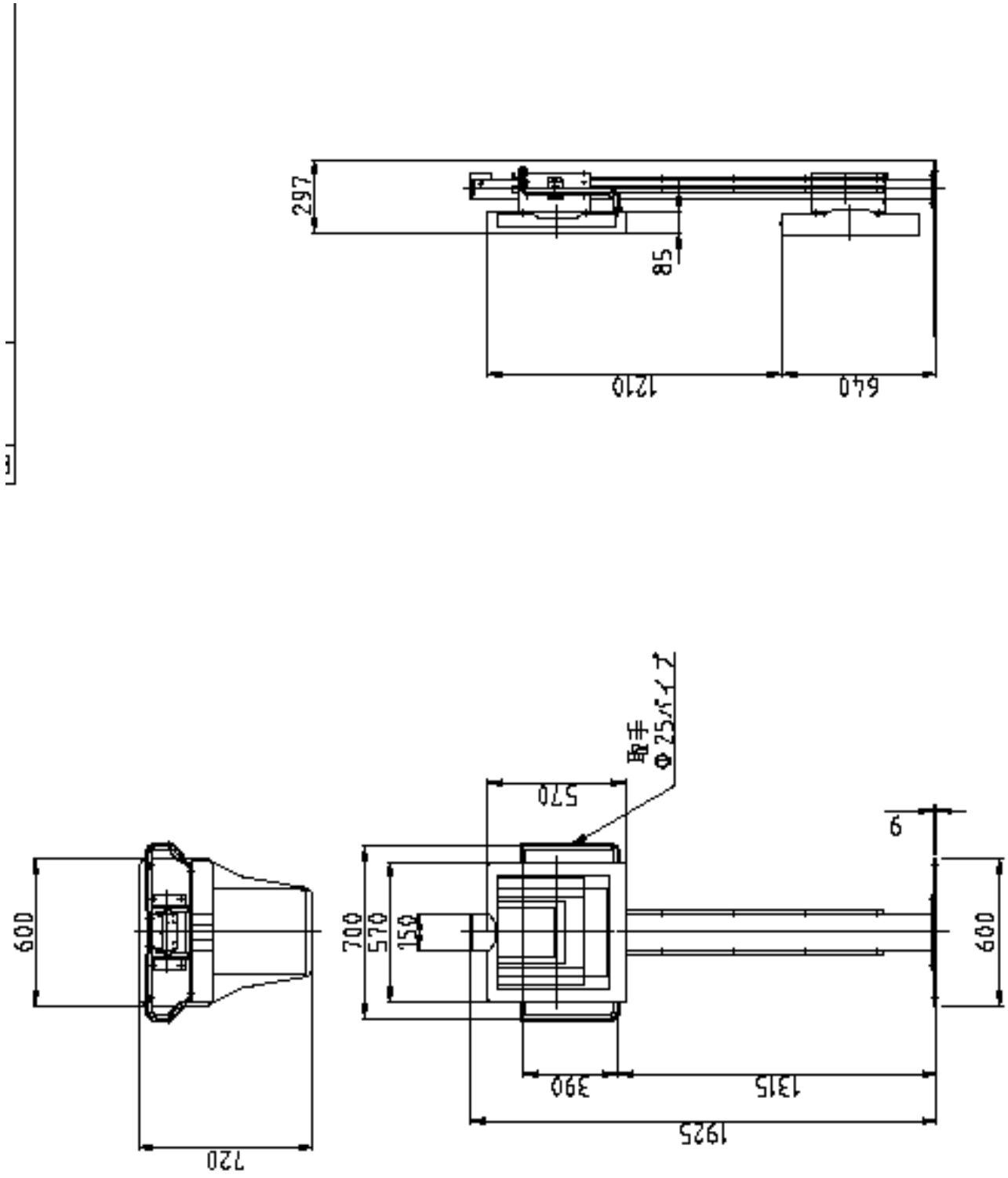
日常点検に付加して行う

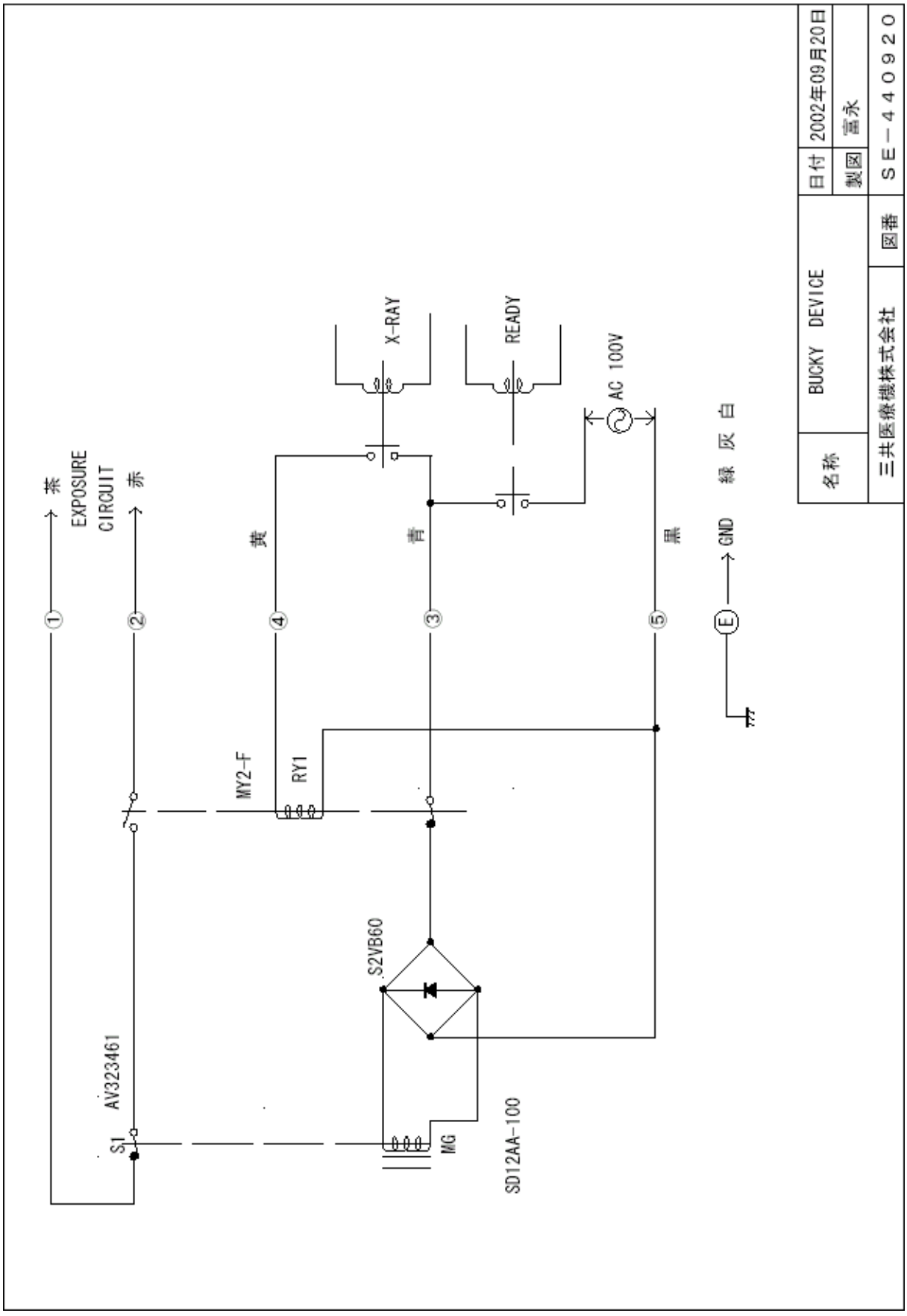
	点検項目	周期	詳細	確認
1	支柱の垂直度確認	１年	水準器にて1／200以下（スペサーで調整）	
2	装置の各固定ネジの確認	１年	増し締め	
3	受像部上下動の動作確認	１年	40N以下、（プシュプルゲージを使用）	
4	受像部上下動の固定確認	１年	150N以上、ストッパーの調整	
5	X線の入射角度の確認	１年	鏡又はスケールにて確認	
6	ワイヤーにネジレやヒゲが無いこと	１年	ネジレやヒゲが出ている場合は交換	
7	電磁ロック電源の出力電圧確認	１年	24～25Vをデジタルテスターで確認	V
8	表示シールの確認	１年	PLシール等の剥れや内容が確実に見える事	

日常点検表　　(SA−63)

		点検項目	方法	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日
日常点検	1	異音、異臭の有無	確認																															
	2	外観(キズ、破損)	目視																															
	3	他の機器との干渉無きこと	目視																															
	4	固定ネジに緩みが無いこと	目視																															
	5	受像部上下動の動作確認	動作確認																															
	6	受像部上下動の固定確認	動作確認																															
	7	コード類の損傷確認	目視																															
	8	カセテ固定金具の動作確認	動作確認																															
	9	トレイ引き出しの動作確認	動作確認																															
	10	前面化粧板の傷、汚れ	目視																															
	11	ブッキーの動作確認	動作確認																															
	12	付属品の装着、固定確認	動作確認																															
	13	＊オプション品の装着、固定確認	動作確認																															
	14	ワイヤーロープの確認	目視																															
	15																																	
	16																																	
終業点検	1	撮影室、操作室の整理整頓	確認																															
	2	撮影台の清掃	確認																															
	3	翌日の準備	確認																															
	4	補助具・備品のチェック	確認																															
備考		特に気が付いた点を記入 (点検者名)																																

外形図


297
85
1210
640
取手
Φ25パイプ
570
9
600
700
570
150
600
390
1315
1925
120


茶
EXPOSURE
CIRCUIT
赤
黄
青
黒
緑
灰
白
X-RAY
READY
AC 100V
GND
①
②
④
③
⑤
Ⓔ
MY2-F
RY1
S2VB60
S1
AV323461
MG
SD12AA-100
名称
BUCKY DEVICE
三共医療機株式会社
日付
2002年09月20日
製図
富永
図番
SE－４４０９２０

SA-６３据付品質チェックシート

設置先名		据付年月日	２０　／　／
設置先住所		設置担当者	

	製品名	製造ＮＯ
X線装置		
撮影台	ＳＡ－６３M ＳＡ－６３B	
X線管		
多重絞り		
X線管保持装置		

	内容	据付者の確認
1	本体基台のアンカー止め	
2	本体支柱の垂直度　１／２００以下	
3	受像部にカセッテの装着	
4	ブッキー動作の確認（ブッキータイプのみ）	
5		

お客様確認欄

	取扱い説明書の確認	ページ
1	取扱い説明書　安全の項目	
2	取扱い説明書　保守点検項目	

説明を受けた年月日	説明を受けられた方の所属	お名前（署名）
２０　／　／		
２０　／　／		
２０　／　／		